

# 北九州市環境首都総合交通戦略(北九州市地域公共交通計画) R5年度事業実績

資料 4

★ 重点施策

(補足) 現況値・目標値:「+表記」は令和2年度を基準として令和3年度以降に増加した累積値を表す

| 基本方針                    | No              | 施策名                             | KPI                                | 現況値(R3)             | 目標値(R8)          | R5事業実績   | 備考  |
|-------------------------|-----------------|---------------------------------|------------------------------------|---------------------|------------------|--|---|
| 持続可能な公共交通ネットワークの強化・充実   | 施策1             | 公共交通幹線軸の強化                      | ★ 公共交通幹線軸周辺の交通利便性の高いエリアに居住している人口割合 | 71.9%               | 72.0%            | 71.9%  | 現況値(R3):71.85%、実測値(R4):71.83%、実測値(R5):71.87%  |
|                         | 施策2             | 拠点間BRTの推進                       | 連節バス乗降客数(1カ月間)(4月時点)               | 6万5千人               | 10万人             | 9万6千人  | R3年7月に恒見～小倉間において連節バスを3台導入(当初計画の10台導入完了)<br>現況値(R3):6万5千人、実測値(R4):9万2千人、実測値(R5):9万6千人  |
|                         | 施策3             | 幹線に接続するフィーダー路線の充実               | ★ 幹線に接続するフィーダー路線の開設(令和2年度を基準)      | +2地区                | +4地区             | +8地区   | 西鉄バス:8地区(R3:安部山フィーダー線、貫小学校フィーダー線、昭和池フィーダー線、東谷～徳力線、R4:奥田線63番系統、山路・猪倉線、馬場山～大平線50番系統、R5:恒見フィーダー線)<br>市営バス:R3年3月に系統整理を実施済み  |
|                         | 施策4             | 異なる事業者間の連携強化                    | ★ 異なる事業者間の連携地区数                    | +2地区                | +5地区             | +7地区   | 鉄道とバスの連携:3地区(JR下曾根駅構内にバスロケ及びバス車内にJR運行情報、筑鉄通谷駅で西鉄バス定期券の委託販売開始、JR戸畑駅みどりの窓口内に西鉄バスの定期券売所を移転)<br>モノレールとバスの連携:1地区(モノレール香春口三秋野駅に西鉄バス定期券の自動継続機を設置)<br>市営バスと西鉄バスの連携:2地区(折尾駅前案内所(交通局)及び小倉駅定期券・乗車券売所(西鉄バス)において、定期券の相互発売)<br>JR西日本・JR九州、モノレールと福岡市交通局の連携:1地区(福岡市内の学生に北九州市が通学圏であることをPRするチラシを配布)   |
|                         | 施策5             | バス交通の相互連携による輸送の効率化の検討           | バス事業者間の相互連携に関する協議                  | 年1回以上               | 年1回以上(継続実施)      | 1回以上   | 折尾駅前案内所(交通局)及び小倉駅定期券・乗車券売所(西鉄バス)で定期券の相互発売を継続して実施(R3～)   |
|                         | 施策6             | 小型バスの運行による路線の維持・確保              | 小型バスの利用促進の取組み                      | 年1回以上               | 年1回以上(継続実施)      | 1回以上   | 西鉄バス:小型バスを13路線21台導入、市営バス:小型バスを20系統10台導入<br>利用促進のチラシをバス車両内に掲示、地元へ利用促進について説明(八幡東区上重田地区)   |
|                         | 施策7             | 新規鉄軌道路線の検討                      | 要望活動の実施                            | 年3回以上               | 年3回以上(継続実施)      | 3回   | 東九州新幹線鉄道の早期実現に向けた要望活動を実施  |
| 利便性の向上・環境にやさしい公共交通の利用促進 | 施策8             | 交通結節機能の強化                       | ★ 交通結節機能の強化(改善)箇所数(令和2年度を基準)       | +1箇所                | +4箇所             | +4箇所   | R3年度 JR戸畑駅(定期販売所窓口移転)<br>R4年度 JR下曾根駅北口駅前広場完了(西鉄バス乗り入れ開始、タクシー乗り入れ)、JR門司駅(西鉄バス乗り入れ増)<br>R5年度 JR下曾根駅北口駅前広場(西鉄バス乗り入れ増)、折尾駅北側駅前広場(タクシー乗り入れ)  |
|                         | 施策9             | 駅前広場の整備、機能強化                    | 駅前広場の整備・改良箇所数(駅数)(令和2年度を基準)        | +2箇所(整備中)           | +5箇所             | +4箇所   | R4年度 下曾根駅北口駅前広場、戸畑駅前広場、門司駅南口駅前広場、R5年度 折尾駅北側駅前広場<br>【整備中:折尾駅南側駅前広場】  |
|                         | 施策10            | 鉄道連続立体交差化                       | 鉄道連続立体交差事業                         | 事業中                 | 供用(R6事業完了)       | 供用(R6事業完了予定)   | R3年度 折尾駅鉄道高架化完了(R6年度 事業完了予定)  |
|                         | 施策11            | 待合環境の整備                         | 待合施設整備箇所数(令和2年度を基準)                | +0箇所                | +3箇所             | +6箇所   | R4年度 上屋設置(西鉄バス:夜宮入口バス停、沢見一丁目バス停、スピナソリエ高見店バス停)<br>R5年度 上屋設置(西鉄バス:吉田にれの木坂バス停、小倉北区役所前バス停、市営バス:縄手バス停)   |
|                         | 施策12            | タクシー利用環境の改善                     | 駅前広場におけるタクシー乗り場環境の整備(令和2年度を基準)     | +1箇所                | +4箇所             | +3箇所   | R4年度 下曾根駅北口駅前広場、東田ジ・アウトレット<br>R5年度 折尾駅北側駅前広場  |
|                         | 施策13            | パーク&ライド、サイクル&ライドの推進             | パーク&ライド駐車場箇所数                      | 20箇所                | 前年度水準を維持(毎年度)    | 19箇所   | R3年度 JR(12)、モノレール(2)、筑豊電鉄(3)、バス(1)、高速バス(2)<br>R4年度 JR(10)、モノレール(2)、筑豊電鉄(3)、バス(1)、高速バス(0)<br>R5年度 JR(10)、モノレール(2)、筑豊電鉄(6)、バス(1)、高速バス(0) (※筑豊電鉄:萩原駅、穴生駅、森下駅で新設)   |
|                         | 施策14            | MaaSの推進                         | ★ MaaSアプリによるデジタル券の販売実績             | +1件                 | +6件              | +4件  | R3.11「北九州いってきま〜すチケット」 JR九州×第一交通×西鉄、R5.3「北九州1-DAYバス」西鉄×北九州市<br>R5.8「北九わんぱく(1泊)チケット」西鉄×北九州市、R6.3「春の満喫きつぷ」モノレール  |
|                         | 施策15            | 割引サービスの導入                       | 新たな割引サービスの導入(令和2年度を基準)             | +1件                 | +5件              | +7件  | 西鉄バス :おひるのランドパス65(R3.7.1~R6.1.19)、子ども50円バス(R4・R5GW、夏休み、冬休み期間)、<br>子ども無料バス(R4.9.23~25、R5.9.16~R5.9.18)<br>モノレール:アドベンチャーブル利用者限定乗車券(R4.7.9~8.31、50%割引)<br>JR九州 :JR九州フリーきつぷ(R4.11.1~R5.3.31、スターフライヤー機内限定)、子どもおでかけきつぷ150(R4.10.15~16)<br>子どもぼうけんきつぷ(R5.7.21~8.31、R5.12.13~R6.1.8)<br>【参考】筑豊電鉄:休日家族割(H25~)、昼割全線フリー定期券(H31~)、JR西日本:サイコロきつぷ、WESTER POINT特典きつぷ |
|                         | 施策16            | エコドライブ・ノーマイカーデーの推進、再配達防止        | エコドラ北九州プロジェクト賛同企業<br>ノーマイカーデー賛同企業  | 102社(R2)<br>83社(R2) | 前年度水準を維持(毎年度)    | 135社<br>93社  | (エコドラ北九州プロジェクト賛同企業) R3:123社、R4:131社、R5:135社<br>(ノーマイカーデー賛同企業) R3: 89社、R4: 93社、R5: 93社   |
| 施策17                    | 次世代自動車の普及、多面的利用 | 市内のEV,PHV,FCVの導入                | +2,376台(R1)                        | +約5万台(R12)          | +3,477台(R4)      | EV(電気自動車)2,019台、PHV(プラグインハイブリッド自動車)1,411台、燃料電池自動車47台                   |   |
| 施策18                    | 自動運転サービスの社会実装化  | 北九州自動運転推進ネットワークの開催回数            | 年2回以上                              | 年2回以上(継続実施)         | 3回               | 総会1回、勉強会1回、自動運転バス実証実験の実施1回(R5.12)                                      |   |
| 施策19                    | 新たなモビリティの導入検討   | 新たなモビリティの導入検討(実証実験)             | 年1回以上                              | 年1回以上(継続実施)         | 1回               | 東田モビリティ実証実験(グリーンズローモビリティなど)  |   |
| 誰もが使いやすい共通の実現           | 施策20            | バリアフリー化の推進                      | ★ バリアフリーの取組みに関する周知・啓発              | 年1回以上               | 年1回以上(継続実施)      | 1回以上   | HPなどによる周知・啓発(各交通事業者HP、北九州市HP等)、社内研修による職員への周知・啓発<br>R4年度:ノンステップバス導入1台(交通局)、23路線で歩道整備を実施<br>R5年度:ノンステップバス導入5台(西鉄バス)・4台(交通局)、19路線で歩道整備を実施  |
|                         | 施策21            | おでかけ交通の充実                       | ★ おでかけ交通の利用促進の取組み                  | 年1回以上               | 年1回以上(継続実施)      | 8回   | チラシの作成・配布、バス停の改良、アンケートはがき・回数券の作成等   |
|                         | 施策22            | 高齢者の生活支援や社会参加、健康づくりによる外出支援      | 高齢者地域交流支援通所事業の実施                   | 50会場<br>延べ3,330回    | 50会場<br>延べ4,500回 | 50会場<br>延べ4,431回   | 参加人数:延べ40,348人<br>【その他取組】介護予防・健康づくり教室の開催、住民主体による通いの場(高齢者サロン)で開催 など  |
|                         | 施策23            | モビリティマネジメントの実施                  | モビリティマネジメント出前講演開催回数                | 年3回以上               | 年3回以上(継続実施)      | 14回  | 市民向けモビリティマネジメント:5回、筑豊電鉄体験学習:4回<br>【その他取組】地域公共交通市内1日無料デー:3回、プレミアム付きタクシー券の販売:1回<br>北九州市都市圏バス路線図(北九州市公共交通マップ)作成:1回   |
|                         | 施策24            | 高齢者の運転免許証自主返納支援                 | 高齢者運転シミュレーター体験教室開催回数(北九州交通公園内外)    | 年10回以上              | 年10回以上(継続実施)     | 9回   |   |
| 施策25                    | 災害対応の取組強化       | 九州のりものinfo等の交通に関する情報発信ツールの周知・啓発 | 年1回以上                              | 年1回以上(継続実施)         | 1回以上             | HP、SNSなどによる周知・啓発<br>【その他取組】モノレール:水害発生時に西鉄バス車両の避難場所、バス乗務員の待機場所を提供(協定締結) |   |
| 公共交通路環を境の充実に            | 施策26            | 都市計画道路等の整備                      | 広域道路ネットワークの供用率                     | 95.6%(R2)           | 97%(R5目標)        | 95.8%  | R4完了:春の町陣原線(一般国道3号黒崎バイパス)、砂津長浜線<br>整備中:戸畑枝光線、恒見朽網線、9号線、曾根刈田線など  |
|                         | 施策27            | 新規道路の整備                         | 要望活動の実施                            | 年2回以上               | 年2回以上(継続実施)      | 2回   | 下関北九州道路の早期実現に向けた2県2市による要望活動 など  |
|                         | 施策28            | 都市高速道路の利用促進                     | 民間が発行する情報誌への情報掲載                   | 年2回                 | 年2回(継続実施)        | 4回   | HAPPY DRIVE、キッズセーフティマップ、るるぶドライブ九州ベストコース'25、わくわく課外授業   |
|                         | 施策29            | 自転車の活用促進                        | 自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行空間の整備延長        | 36km(R2)            | 65km             | 44.7km   | R3完了:L=3.9km、R4完了:L=5.5km、整備中:L=0.7km   |
|                         | 施策30            | バスレーンに関する啓発活動                   | 啓発活動の実施                            | 年1回以上               | 年1回以上(継続実施)      | 1回以上   | 警察による交通指導取締り<br>出前講演における啓発 など   |